

## 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号）に基づく入札参加条件等について、下記のとおり提示するので、条件等を精読の上、入札参加を希望する場合は、「適合証明書」に所要の事項を記入の上、令和5年2月8日17時00分までに第379会計隊契約班まで提出するものとする。

## 1 条 件

(1) 次の配点表の①から④に示す評点の合計が70点以上であること。

要 素	区 分	配点
① 令和2年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (単位：kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
② 令和2年度の未利用エネルギー活用状況	0.675 %以上	10
	0%超 0.675未満	5
	活用していない	0
③ 令和2年度の新エネルギー導入状況	7.50%以上	20
	5.00%以上 3.00%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 1.50未満	5
	活用していない	0
④ 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

## 2 契約期間内における努力等

- (1) 契約相手方は、契約期間の1年間についても、第1項第1号の表の評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 第1項第1号の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約相手方は、契約履行期間終了後、可能な限り速やかに、第1項第1号の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

適 合 証 明 書

令和 年 月 日

分任契約担当官陸上自衛隊高田駐屯地  
第379会計隊長 齋藤浩司 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名印

下記のとおり相違ないことを証明します。

記

1 令和2年度の状況

	項 目	自社の 基準値	点 数
①	令和2年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数）（単位：kg-CO <sub>2</sub> /kWh）		
②	令和2年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和2年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項 目	取組の有無	点 数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する 情報提供の取組		

①+②+③+④の合計点数	
--------------	--

注1：第1項の「自社の基準値」及び「譲渡予定量」並びに「点数」欄には、配点表により算出した値を記入する。

注2：第1項の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3：第1項の条件を満たすことを証明する書類を添付すること。